

一般質問

市民生活の安心・安全を
めざして

日本共産党秩父市議会議員団

さいとう かつしげ
斎藤 捷栄

●秩父市の消防

問 県の消防広域化計画の進捗は。

答 平成22年以降進んでいない。

問 分署統廃合後の状況は。

答 7分署を4分署に統廃合することによって消防職員の不足を41名にまで圧縮し、消防車と救急車の同時出場が可能となっている。

問 消火栓、器具保管庫の設置は。

答 消火栓は2006基、保管庫は1153基、消防水利864基、充足率は92・1%となっている。

問 秩父市における生活保護実態はどうか。

答 生活保護実態はどうか。

問 27年3月現在で539世帯、736人。うち就労世帯は66世帯12・2%となっている。

問 近年保護基準が改悪されているが、最近変更された住宅扶助基準によって影響を受けた人は。

答 今年7月から変更された住宅扶助基準の影響を受けた世帯は103世帯あるが、ただちに転居を余儀なくされた世帯はない。

問 最後のセーフティネットとしての保護により生活好転の事例は。

答 稼働年齢層、就労意欲の高い

人に就労支援プログラムを実施し、就労の実現により、保護から脱却している方が毎年数名はいる。

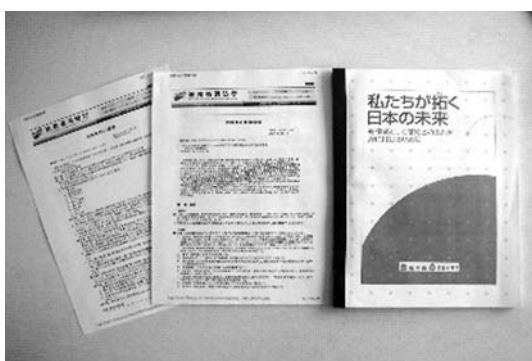
●選挙権年齢の引き下げ

問 新たに選挙権を得る人数は。

答 来年の参議院選挙の投票日の翌日が18歳の誕生日に当たる人までが対象で、秩父市においては約1300名を見込んでいる。

問 秩父市における政治教育は。

答 小中学校における政治教育は、児童生徒の発達段階に即して、指導要領に基づき、適切に行われている。



新消防力の整備指針と消防水利の基準
私たちが拓く日本の未来(高校生向け副読本)

災害など非常時への備え

きよの かつひこ
清野 和彦

問 非常用の物資の備蓄の状況は。

答 43か所の避難所を指定。避難した方々が数日間過ごす事を想定し懐中電灯、防災毛布、テント、簡易トイレ等を備蓄。食糧は人口の1割が3日間生活できるような保存期間が長く調理が不要な乾パンやアルファ化米等を備蓄している。

問 非常用電源の整備状況は。

答 対策本部となる歴史文化伝承館の非常用発電機は地下1階に設置されている。主に消防や防災の設備に供給し、余力分を館内のコンセントに供給する。燃料の軽油が満タンで約5時間稼働可。総合支所・避難所46拠点の内30か所に41基の発電機を配備している。

問 避難所のスロープ設置状況は。

答 43避難所の内、28か所(65・1%)で車椅子の方でも支障が無いよう段差にスロープを設置、その内21か所は多目的トイレを設置している。

問 大雪が予想される際、町会で要望をまとめ市に伝えれば融雪剤である塩カルを事前に預かり、大雪に備えることは可能か。

答 市道への散布であること、数量・引取り日時等を確認し上宮地

町の道路維持課分室、各総合支所地域振興課にて配布する。運べない場合は市が届けることも可能。

問 気候変動・温暖化対策市の対策は。

答 市としても政府がCOP21で示した二酸化炭素排出量を25年度比で42年度に26%削減する目標の達成に向け取り組むべきであると考えている。



「S」のサインの塩カルは市道への散布用

◎無形民俗文化財の継承・有形文化財の活用旧大宮学校校舎等)
◎水循環・湧水調査、雨水活用

一般質問

介護現場はどうなっているか

日本共産党秩父市議会議員団 出浦 章恵



問 「介護離職ゼロ」について当市の現状は。

答 厚生労働省の2010年の雇用動向調査では、全国の離職者643万人のうち、介護を理由とする人は0・8%で現時点ではまだ低い数値だが、団塊の世代が75歳になる、2025年頃には要介護者が増加し、また、いわゆる団塊ジュニアの世代は未婚率が高く、兄弟も少ないことから家庭内での介護の分担が難しくなり、今後介護離職も増えていくと予想される。また、介護職員の離職の状況は、厚生省の介護労働実態調査では、全国ベースで、ここ数年16%から17%で推移。主な離職の理由は職場の人間関係や賃金が低いことなどが挙げられている。また、市内の介護事業所からも「職員の募集を行ってもなかなか応募がない」と聞いていて、介護の担い手不足が現状にあると認識している。

問 国の配置基準では少ないが。

答 特別養護老人ホームでは、入所者3人に1人の介護職員を配置することになっている。この基準が多いか少ないか一概に言えないが、実態調査の結果を見ても従業

員不足を訴える介護事業所が半数以上あることから、厳しい状況の中で定められた基準を守り、事業運営に努力をされていると思う。市としても介護職員の処遇改善など機会をとらえ国等へ要望をしていきたい。今後特別養護老人ホームの施設整備を計画。施設待機者の解消を図り介護離職者が発生しないよう介護の充実に努めたい。



11月に行われた「あいサポート運動」協定締結式

◎「学力向上」というが子どもや教員の負担になってはいないか
◎教員の多忙化解消はどのようか

行財政改革と公共施設の再編・整備

市民の会・絆 浅海 忠



問 長期財政規律の確立は。

答 現在の普通会計予算規模は280億円前後で推移しているが長期的には、240億円前後まで規模を縮小しなければ財源不足により、赤字転落するおそれがある。財政規模を縮小していくためには、経常経費の削減に取り組む必要があり、公共施設の統廃合は財政健全化への重要な政策である。

施設の統廃合や長寿命化には一時的には費用がかかり、基金の取り崩し等も検討する必要があるが、中長期的な視点からは財政規律の確立に寄与するので積極的に取り組んでいく。基金については、市役所本庁舎建設の財源として予定していた「公共施設整備基金」への積立は完了した。減債基金への積立も中期財政計画を上回るペースで進み、当面、秩父市財政の健全性は維持できると考える。今後、適正な財政運営につとめていく。

●地域公共交通の見直し

問 住民ニーズに合った地域公共交通の見直しは観光振興にも有効である。既存路線の利便性向上は。

答 秩父鉄道の運行ダイヤは3月

21日の改正に伴い、影森・三峰口駅間の平日運行は上下線合わせて5本の減少になったのに加え、影森駅乗り換えは1本であったものが22本と大幅に増加する等、利用者側から見ると利便性が低下したとの感否が不明。ダイヤ改正により利便性が損なわれ利用者減少への悪循環は回避したい。

秩父地域の鉄道・路線バスの事業者、公営バス運行自治体で今後の運行のありかたについて意見交換した。連携して乗り継ぎの利便性向上を図ること等を確認した。



地域公共交通の要、三峰口駅

一般質問

市民の会・絆 政策提言



市民の会・絆 江田 治雄
えだ はるお

●消防団への支援

問 昼間の火災の場合、勤務先の関係で直ちに現場に駆けつける事が出来ずに、大きな課題となっている。有事の際に一般市民の有志や消防団OBによる支援体制が組織として確立出来ないか。

答 現状の規定で、特定の活動(火災現場)等のみ活動出来る「機能別消防団員制度」がある。市の消防団員の定数を超えない範囲で団長が任命する事が可能である。地域差があると思うので、消防団と協議し組織化できるように検討する。

●ジオパーク秩父の活用

問 先日「古秩父湾堆積層」や秩父地域の露頭等が、国天然記念物に指定となる情報があった。今後どのように活用するのか。

答 まずは貴重な資源の保全活動を1市4町で進めていく。そのうえで指定された露頭を巡るツアーを企画し地域振興を図っていく。

●教育行政

問 全国学力調査で、埼玉県・秩父市ともに全国平均を下回る結果

が公表された。その結果を踏まえての取り組みは。

答 学力向上を図るため指導主事が各学校を訪問し、授業改善指導・助言を行う体制の充実を図った。さらに、中・長期的な取り組みとして、小中連携による教育活動の充実、ICTを活用した英語教育の充実等にも力を入れ学力向上を図っていく。



消防力を総合的に考える

◎浦山ダム周辺整備
◎仮称大滝瀧谷洞の保護

子育て応援アプリについて

問 スマホなどで情報を取得できる、このアプリの導入は。

答 市では、母子手帳の交付申請時に「子育てハンドブック」の配布やホームページによる発信を行うとともに、保健師の出生申請時全戸訪問の折に、乳幼児健診や予防接種の組み合わせ指導、いわゆる「顔の見える支援」を実施している。今後の市民要望、他の媒体の活用策など検討していく。

●子ども育成会の競技にペタンクの追加を

問 育成会などの球技大会への参加チームが減少している現在、ペタンクを球技大会の種目に取り入れられないか。

答 育成会のスポーツ活動は旧秩父市地域では、町会単位の育成会でチームを編成して、青少年育成協議会の主催による「球技大会」を開催しているが、参加者は、スポーツの多様化、保護者の考え方で、近年減少傾向にあることは事実である。ペタンクは、他の競技より小人数で取り組み、従前の球技が苦手であった方にも参加しやすいのではないかと思うので今

公明党 大久保 進
おおくぼすすむ



後は青少年育成団体の皆様にもまずは体験していただき、育成会活動等に取り入れていただくよう協議していきたいと思っている。

●ゆるキャラグランプリの結果を踏まえて

問 今年度のゆるキャラグランプリにエントリーした「ポテくまくん」の結果と今後の対策は。

答 秩父市をPRするイベントやキャンペーンに積極的に出展するとともに、着ぐるみを広く貸し出して人々の目に触れるようにする。



グランプリの結果